

おかちまち たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第2号

令和5年5月9日（火）

校長 福沢 俊之

Tel 03 (3831) 3787

学校ホームページ

5月



<http://www.taitocity.net/okachimachitaitou-jhs/>

↑更新中

魅力ある学校とは、「人とのかかわりを大切にできる学校」

— 昨年度の中学生サミット、本校本部役員の提案より —

校長 福沢 俊之

先月24日（月）に、生徒会専門委員会の委員任命式を行いました。任命式では生徒会長から各委員会の代表生徒に任命証が渡されました。委員のみなさんは、御徒町台東中のため、生徒のために、力を尽くそうという気持ちをもって、その任を受けてくれたことと思います。委員のみなさんの、学校のこと、自分以外の人たちのことを考える気持ち、その行いは、社会の仕組みを考えたとき、とても尊いことであると思っています。

昨年度の一月末、台東区役所で「中学生サミット」というイベントが行われました。「サミット」とは「頂上」「頂」という意味から「首脳会議」という意味でも使われています。「中学生サミット」では、台東区の中学校7校の生徒会本部役員が集まり、一つのテーマについてそれぞれの考えを発表し合います。そして、それぞれの発表に対して、お互いに質疑応答を重ねながらテーマを深め、各校での活動の推進力につなげることを目的として、毎年行われてきました。昨年度のテーマは、「魅力ある学校をつくるには」、そして「その魅力を後輩たちへどう伝えていくか」でした。そのテーマに対して本校の本部役員は、「人とのかかわりを大切にできる学校」という発表をしてくれました。本校の教育目標に、社会性を豊かに備えた人を育てていくことが掲げられています。「社会性」とは、「1 集団を作って生活しようとする、人間の根本的性質。2 他人との関係など、社会生活を重視する性格。また、社会生活を営む素質・能力。3 広く社会に通じる性質。社会生活に関連する度合い。」とあります（デジタル大辞泉）。その意味を考えると、「人とのかかわりを大切にすること」は、社会性を育むための基本であると思います。では「人とのかかわりを大切にすること」とは、どのようなことでしょうか。本校で大切にしている「いつでも どこでも 何度でも」、相手を見てあいさつをすることも、その一つだと思います。他にはどのようなことがあるでしょうか。

専門委員会の話にもどれば、例えば「学級委員会」で「人とのかかわりを大切にすること」という視点でその活動や役割、目標を考えてみてはどうでしょうか。「放送委員会」では…、「生活委員会」では…、など、活動の質も変わっていくように思えます。学校の目標、生徒会本部の目標、それに基づいた各委員会の目標、それらがつながったとき、大きな変化、推進力が生まれるような気がしています。

5月2日（火）には、離任式が行われました。新年度に迎える新しい出会いは、お互いの「かかわり」を大切にしていきたいと思います。ということを確認し合う意味で大切にしたいものです。そして、さまざまな「かかわり」を積み重ねてきたその先にある節目が「別れ」です。離任式は、2、3年生にとって、昨年度までお世話になった先生方とのお別れの日となりました。離任式というセレモニーを行う意味は、「いろいろな『かかわり』を通して私たちの学校生活を支えてくださった方々に思いを馳せ感謝の気持ちを持つこと」にあると考えています。このことによって、生徒自身の思いやる気持ちの幅を広げ、豊かな心を育む機会となることを期待しています。

大型連休も終わり、いよいよ各学年の宿泊行事が行われていきます。生徒会本部役員の提案してくれた「人とのかかわりを大切にできる学校」を1つの指針として、今年度の学校運営を考えていきたいと思っています。

令和5年度 入学式 新入生誓いの言葉

桜の季節が過ぎ、緑が青々とし、生き物の生き生きとした表情がみられる季節となりました。私たちは、今日、希望と期待に胸をふくらませ、御徒町台東中学校の入学式を迎えることとなりました。本日は、このような立派な入学式を行っていただき、誠にありがとうございます。新入生を代表して、心からお礼申し上げます。

これから始まる中学校生活では、学習する教科が増え、修学旅行などの行事や、部活動など、小学校と大きく変化することがあります。また、同級生だけでなく、先輩方との交流も多いと聞きます。小学校に比べて、大変なことや、辛いことがあるかもしれません。しかし、3年間という中学校生活の一日一日を大切に過ごしていきたいです。また、新しい環境となり、うれしさがある一方で、戸惑いや、不安もありますが、新しい仲間と共に一つ一つ乗り越えて、成長へとつなげていけたらと強く思います。

中学校では、勉学はもちろん、部活動や、いろいろな人との交流に励みたいと思います。また、思いやりの心をもつことや、挨拶を進んでするなど、当たり前のことをしっかりとできる人になりたいです。そして、みんなと仲良く接し合えたらと思います。先生方や先輩方、地域の皆様、そして保護者の皆様、時には優しく、時には厳しくご指導のほど、よろしくお願いします。

私たちは、御徒町台東中学校新1年生として、思いやりの心、責任、そして誇りを胸に何事にも挑戦し、乗り越えていきますので、温かく応援していただけると幸いです。

令和5年度 離任式

5月2日（火）に離任式が行われ、転・退職された4名の先生をお迎えしました。前年度の修了式から1か月半程度が経っただけですが、2・3年生にとっても先生方にとっても、久しぶりに顔を見て少し懐かしい気持ちになりました。

まず校長先生から、転・退職された先生方の紹介があり、次に代表生徒からの言葉と花束贈呈が行われました。その後、各先生方から、「長年勤務された本校に対する思い出や、特に地域の方々の支えや有難さや感謝の気持ち」、「夢や希望をもって新しいことに挑戦することの大切さ」、「部活動で全国大会に出場して学んだこと」、「新しい環境に慣れるための心のもち方」など、様々なお話をしていただきました。どの先生も、学校や生徒に対する温かい気持ちが伝わってきました。最後は、全校生徒による校歌斉唱を行い、盛大な拍手とともにお見送りしました。



台東区立教育支援館より

スクールソーシャルワーカー（SSW）にご相談ください

SSWは、児童・生徒の皆さんや保護者の方から、学校園や家庭での悩みごと困りごとを聞き、福祉に関する専門的な知識・技術を活用して、保護者の方と一緒に解決方法を考える福祉の専門職です。

家庭や学校園、地域の関係機関と協力、連携しながら、利用できる制度やサービスの情報提供、家庭訪問などをします。

ご相談の申込みは、在籍している台東区立の学校や園へお願いします。